

2013年度 年次活動報告

公益財団法人ジョン万次郎ホイットフィールド記念 国際草の根交流センター
JOHN MANJIRO WHITFIELD COMMEMORATIVE CENTER FOR INTERNATIONAL EXCHANGE



第23回日米草の根交流サミット2013・しまね大会報告

出雲大社 Izumo Grand Shrine

「第23回日米草の根交流サミット2013・しまね大会」は、2013年7月2日から7月8日まで、神話の故郷、島根県内各地で開催されました。60年に一度の「大遷宮」を終えたばかりの出雲大社でのオープニング式典をはじめ、アメリカからの参加者達は、他では味わえないユニークな文化体験と、おもてなし精神に溢れた島根の方々のホスピタリティに感激の一週間を過ごしました。

The 23rd Grassroots Summit was held in Shimane, the hometown of Japanese mythologies, from July 1 to 8, 2013.

The American participants enjoyed the various programs, including the Opening Ceremony at Izumo Grand Shrine which had just completed the renovation done in every 60 years, and spent a week encountering unique culture and warm hospitality of Shimane people.

大会参加者数

Number of participants

アメリカからの参加者 95名 (うち83名がホームステイを含めた全日程参加) 95 from America (including 83 participants who home-stayed)

参加者総数 約2,000名 (日本からの参加者、現地のホストファミリー、ボランティア、ゲスト等を含む) 2,000 in total (including the American participants, events attendees, sponsors, volunteers, etc.)

イベント別参加者数

Participants by event

オープニング式典 230名 Opening Ceremony – 230

オープニング・レセプション 230名 Opening Reception – 230

地域分科会プログラム 500名 Local Sessions - 500

学校等での特別交流 500名 Special Exchange at Schools-500 ボランティア 80名 Volunteers-80

キーパーソン&実行委員会 40名 Key Persons & Executive Committee -40

クロージング式典 200名 Closing Ceremony – 200

クロージング・レセプション 220名 Closing Reception – 220

Schedule

7/3 (Wed)

7/2(Tue) 参加者、島根県松江市に到着

[ホテル一畑 泊]

[Overnight at Hotel Ichibata]

Arrival in Shimane

午前:オプショナル・ローカル・ツアー

A: 松江周遊

B: 足立美術館と安来節 C: 由志園と鬼太郎ロート

後:オープニング式典(於:出雲大社)と

オープニング・レセプション(於:島根ワイナリー) 「ホテルー畑 泊]

Morning: Optional Local Tours

A: Deep in the Heart of Matsue

B: Adachi Museum of Art & Yasugi-bushi

C:Yuushien & Gegege-no-Kitaro

Afternoon: Opening Ceremony at Izumo Grand Shrine & Reception at Shimane Winery

[Overnight at Hotel Ichibata]

7/4(Thu) 地域分科会へ出発

[ホームステイ]

Departure for the local session areas

[Homestay]

7/5-6 (Fri-Sat) 地域分科会プログラム

[ホームステイ]

Local Sessions

[Homestay]

7/7(Sun) 各地域から松江イングリッシュ・ガーデンへ移動、 クロージング式典とフェアウェルパーティ

[玉造温泉 泊]

Departure from local areas and Closing Ceremony and Reception in Matsue

[Overnight atTamatsukuri Hot Spring]

7/8 (Mon) 成田へ向けて出発

またはオプショナル・プログラム(京都&東京、広島& 高知&東京、仙台&東京、東京フリー)へ参加

Return to America / Optional Post Summit Program (Kyoto, Hiroshima, Kochi, Sendai, Tokyo)

12 草の根交流サミット第3回同窓会 in しまね大会

Japanese Summit Participants Reunion

サミット大会オープニング式典の前夜には、過去のアメリカでの大会参加者や、CIE賛助会員、 草の根交流に関心のある方々約60名が集まり、出雲市の「ラピタ」にて盛大に交流が図られました。 小泉八雲ご子孫の小泉凡教授による講演「ハーンが遺した日米の絆 – ボナー・フェラーズと戦後 の日本」に加え、地元ボランティアグループ「鳶巣銭太鼓サークルかぐや姫」による安来節体験 レッスンや傘踊り、葦笛なども披露されました。

A reunion of Japanese past Summit participants was held on July 2 at "Lapita" in Izumo City. About 60 people who visited Shimane from all over Japan attended and listened to a lecture by Prof. Bon Koizumi, descendant of Lafcadio Hearn. They also enjoyed deep culture of Shimane, such as Yasugi-bushi dance (dojo-fish catching dance), Kasa-odori (umbrella dance), etc. They joined the Summit program of July 3 with the American participants and left Shimane on July 4.





Lesson of dojo-fish catching dance

朝のミニ講座、ローカルツアー

Morning Lecture and Local Tour

松江到着翌日の7月3日の朝には、宿泊したホテル一畑の 会議室にて、二人の講師によるミニ講演会(約1時間)を 開催。アメリカからのほとんどの参加者が出席。小泉八雲 ご子孫の小泉凡教授、また南コロラド日米協会会長の ポール・マルヤマ氏の講演に、熱心に耳を傾けていました。 午前10時には、3つのオプショナル・ローカル・ツアーへ 別れて出発。それぞれ特徴のあるツアーに、参加者達は 大満足でした。

In the early morning of July 3, two guests gave the lectures to the participants. Prof. Bon Koizumi gave the thoughts about his ancestor, Lafcadio Hearn and Matsue, and Prof. Paul Maruyama talked about his father and the book, "Escape from Manchuria".

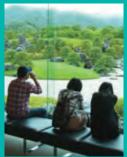
The three different optional local tours were offered from 10am. Each of them had unique taste and introduced the deep local cultures.











Executive Committee

島根大会実行委員会委員 **Executive Committee Members**

千家尊祐(出雲大社宮司)

溝口善兵衛(県知事)

松浦正敬(松江市長) Masataka Matsuura

長岡秀人(出雲市長)

有馬毅一郎(しまね国際センター理事長)

雪吹重之(松江分科会)

Shigeyuki Yubuki

仲佐伸夫(安来分科会)

藤原弘道(奥出雲分科会) Hiromichi Fujihara

坪内邦至(雲南分科会)

柳楽正雄(出雲分科会) Masao Nagira

加藤昇(平田分科会) Noboru Kato

高橋泰子(大田分科会) Yasuko Takahashi

山崎一成(江津分科会)

櫨山陽介(浜田分科会)

Yosuke Hazeyama

渋谷善明(益田分科会)

Yoshiaki Shibutani

野辺一寛(隠岐分科会)

Satomi Miyazako

森脇雄二(出雲市国際交流室長)

内藤高彰(しまね国際センター常務理事)

藤原高博(島根大学国際交流課)

Takahiro Fujihara

佐草利博(島根県立大学国際交流室長)

意東美恵子(松江商工会議所観光振興課課長補佐)

黒谷陽一郎(出雲商工会議所産業振興課長)

中澤信善(県商工労働部観光振興課国際交流グループリーダー) Nobuyoshi Nakazawa



113 抹茶体験 Japanese Tea & Sweets

島根の抹茶と和菓子は全国的に有名。ツアーから戻ると、地元 の和菓子店「風流堂」さんと、お茶の「中村茶舗」さんのご協力で、 美味しい抹茶と和菓子がふるまわれました。また、全国一に輝く 和菓子職人による芸術的な和菓子づくり実演も披露されました。

Shimane is famous for its green tea and Japanese sweets. With the cooperation of local confectionery, Furyudo, and tea company, Nakamura Chaho, delicious and beautiful sweets and green tea were served to the participants.



113 オープニング式典 in 出雲大社 Opening Ceremony in Izumo Grand Shrine

オープニング式典は、3日の夕方、出雲大社で開催されました。 「大遷宮」という大きな祝賀行事を終えたばかりの出雲大社に 参拝し、その後、仮拝殿にて執り行われました。

In the evening of July 3, the participants visited Izumo Grand Shrine and made prayers followed by the Opening Ceremony in its worship hall.













米国大使館首席公使 Kurt Tong, DCM of U.S. Embassy



提督子孫 Matthew Perry, Descendant of Commodore Perry



渡邉泰造 CIE 理事長 Taizo Watanabe, CIE Chairman



DACHIカリスパーグ代表団のプレセンテーションに e presentation by TOMODACHI Callisburg Delegation



中濱家とホイットフィールド家の間での地球儀の交換 Globe Exchange between Nakahama and the Whitfields



歓迎レセプション in 島根ワイナリー

Welcome Reception at Shimane Winery

出雲大社でのオープニング式典の後は、場所をかえて 島根ワイナリーで、バーベキューを囲んで歓迎レセ プションが開催されました。

The Welcome Reception was held at Shimane Winery, and the menu was BBQ of Shimane beef, sea food, and fresh vegetables.







Masato Fujihara, Chairm N.Y. Shimane Kenjin-kai

地域分科会 ー ホームステイ・プログラム

Local Session — Homestay Program

7月4日午前、参加者は草の根サミット大会のハイライトである地域分科会へ出発。 11の市町で行われる10の地域分科会に分かれ、ホームステイをしながらそれぞれの地域の 方々と交流を深めました。(カッコ内は参加者人数)

In the morning of July 4, the participants left Matsue for the local session areas. The local session is a main part of the Summit, and 11 cities and towns all over Shimane offered 10 different programs.





安来市 Yasugi (9)



出雲市 Izumo (8)



出雲市平田地区 Izumo / Hirata (8)



雲南市 Unnan (3)



奥出雲町 Okuizumo (3)



大田市 Ohda (15)



江津市・浜田市 Gotsu & Hamada (6)





隠岐の島 Oki Islands (13)

クロージング式典 & フェアウェル・レセプション

Closing Ceremony and Farewell Reception

地域分科会終了日、7日午後には参加者と、近隣のホストファミ リーが松江イングリッシュガーデンに集合。午後4時半から、大会 を締め括るクロージング式典とフェアウェル・レセプションが開催さ れました。式典では、地域分科会の振り返りと、翌年のサンディエ ゴ・ティファナ大会の紹介もあり、交流の継続を期待させるものとな りました。レセプションは、野外の芝生の上。ご当地ゆるキャラの 「しまねっこ」「あっぱれ君」が大人気。加えて、「まつえ若武者隊」に よるおもてなし、「松江城鉄砲隊・姉さま鉄砲隊」の演武、「松江 ニューオーリンズ倶楽部」の演奏など、おおいに盛り上がりました。

In the afternoon of July 7, day of Star Festival, the all participants gathered again at English Garden in Matsue. The Closing Ceremony and Farewell Reception started at 4:30 pm with pictures of each local session were presented, and Keiko Suzuki of Japan Society of San Diego and Tijuana gave presentation about the next year's Summit.

The reception was the garden party. All attendees enjoyed samurai performances, jazz music, local characters, etc., with delicious food and drinks.





起来広場 松江市副市長 Hiroaki Noumi , Vice Mayor of Matsue















118 島根出発、ポスト・サミット・オプショナル・プログラムへ Mon Departure from Shimane, Post Summit Optional Program

7月8日、アメリカからの参加者たちは、たくさんの友達と思い出を つくった島根を後にしました。そのまま帰国した参加者は少数。 ほとんどは、用意された4つのポスト・サミット・オプショナル・プロ グラムに参加して、さらに日本各地で文化体験をしたりや交流を 深めたりしました。

In the morning of July 8, the American participants left Shimane with a lot of memories. Most of them continued their travel in Japan for some more days, joining one of the Post Summit Optional Programs or on their own plan to explore the different culture and make more friends.









COMMENTS FROM THE PATICIPANTS

Carol Rowley / キャロル・ローリー

69歳になります。常々このような交流に参加したいと思っていました。

今回の島根のサミットを組織された皆さんは親切で、有益な情報を提供し、 上手に運営し、何よりも優しく接してくれました。見学の場所、催しなどを心

出雲大社とそこでの開会式は素晴らしいものでした。そして、英国庭園での 閉会式は楽しく、終わりとして完璧なものでした。松江に滞在中、催しは事 前によく説明され、米国人と日本人の交流が十分できるなど、大変良く組織 十分なお世話を頂きました。

宿泊した島根のホテルもとても素敵で、食べ物もすべて美味しかったと思い

-ムステイは、草の根交流に不可欠のもので、私たちにとって、快適で、 情報に満ちていて、忘れることの出来ないものでした。ホームステイは、ホストファミリーの方々が皆さんの生活や地域を私たちに教えるだけではなく、

and overall it was wonderful and I am so glad that I was part of the program. I found the people in Shimane who helped to organize the events there to be very kind, hospitable, informative, organized and helpful. I appreciated the variety of touring sights and events that were arranged for the participants.

ceremony at the English Garden and the festivities there were fun and a perfect ending. During our stay in Matsue City I felt that the events were very well organized, explained in advance and allowed for interaction between Americans and Japanese. I felt we were all

food served to the large groups very good.

The home stays were an integral part of the program and for us very pleasant,



Dana Blanton / デイナ・ブラントン

なんてすばらしい旅行だったことでしょう!

本当に多くのことを見たり、実際に体験したりしました。でも、私が一番大切 に思うことは私のホストファミリーのことです。最初の日の夕食後、コトハちゃ ん(3歳)が読んでほしい本を持ってきました。コトハちゃんは私の隣に座り、 本を読んでいましたが、そのうちに家族みんなが、徐々に近寄ってきて、最 後に私たち5人が、台所に置かれた2つのクッションに肩寄せあって座りまし た。(このことを思い出すと、まだ目に涙が浮かびます。)これが私たちの夜の 習慣になりました。最後の晩はお団子をゼロから作りました。それはとても人 手のかかる食事で、家族のみんなが、参加していました。ホームステイの中 で最高の日でした。私たちはお団子を75個作り、それらをすべて平らげまし た。今でも今回の旅行は、私の心に残っています。それは私が、マグロの 昼食をお箸で食べられるようになったからではありません。ホストファミリーが、 私に家を開放して下さり、私と時間を一緒に過ごし、私への感心をよせて下 ことだと思っています。

The first night after dinner, Kotoha (age 3) brought me a book to read. She sat next to me and, as we read, the whole family slowly scooted around to get closer until all five of us were sitting tightly on two pillows on the kitchen floor. (This still makes my eyes

and the whole family took part – we had the BEST time. We made 75 dumplings and ate every last one of them!



Kolleen Metzger / カリーン・メツガー

18歳の誕生日記念にと私の父がサミットに誘ってくれました。

日本の文化と日本語に興味を持ち出してから二年になり、日本を訪ねてみ たいと思っていました。経験した日本文化と、日本でお会いした人々と恋に

特に私たちのホストファミリーは至れり尽くせりにおもてなしをしてくれました。

-番思い出に残るかを決めようとしても、とても難しいのですが、特に 記憶に残っているのは、島根短期大学の英語クラスを訪問したことです。 私と同年代の日本人と話すので、神経質になっていました。何が起こるのか 分かりませんでした。だけど、授業の終わりには、私はクラスの皆と良い お友だちになることができ、私と日本人との言語上の障害をほとんど忘れて

大会の準備と運営に携わってくれた方に厚く御礼をしたいです。この旅行は 私の生涯を変えるものになります。間違いなく日本にもう一度帰ります。

Japanese culture and language for a couple years now and have wanted to visit Japan. During the trip, I fell in love with the culture I experienced and the wonderful dearly all the time. Honestly, it's incredibly difficult to pick a favorite memory, but one of the things we did during our local session in Matsue City was visiting an English class at the Shimane junior college. I was especially nervous since I would be speaking with Japanese who were my age. I didn't know what to expect. But by the

students and me because I had made such good friends with all of them.

Thank you to everyone who works hard to create and organize the Grassroots Summit Program. This trip was unforgettably life-changing for me, and I will most definitely be

CIE TOPICS 2013

TOMODACHIイニシアチブの助成金で、テキサス州カリスバーグの生徒11名が参加

11 students paticipating in the Shimane Summit supported by TOMODACHI Initiative



流しそうめんに古鼓 Fnioving eating Nagashi-somen



生徒たちは気仙沼を訪問
Students from Cakkishurg in Texas visited Kesenguma city in Miyani

米日カウンシルの「TOMODACHIイニシアチブ」からの助成金を受けて、テキサス州カリスバーグから、11名(12歳~19歳)の生徒達が2人の引率者とともに参加しました。オープニング式典では、カリスバーグの紹介や万次郎から受けた影響、また将来のことなどを日本語でプレセンテーションし、会場から大きな拍手を受けました。

また、大田分科会では地元の高校生と交流を楽しみました。サミット後は、気仙沼を訪問。津波の現場を訪れたことにより、被害の大きさを実感しました。また、気仙沼の中学生は2012年にテキサスでの大会に参加していましたので、再会を果たし、今後の交流についてディスカッションを行いました。

11 students (aged 12 to 19) of Callisburg, TX, participated in the Shimane Summit supported by TOMODACHI Initiative with 2 chaperones. At the Opening Ceremony, they gave a great presentation about their city, impact by Manjiro, and their future in Japanese. The audience gave them a storm of applause.

The students enjoyed Ota Local Session with local high school students. After the Summit, they visited Kesennuma and realized the damage size of the 2011 tsunami. Because 13 Kesennuma students visited Callisburg in 2012, joining the Grassroots Summit, they enjoyed reunion and discussed the future exchange together.

ビビる大木さん、ジョン万資料館名誉館長に。中濱京評議員とも対談

Bibiru Oki Became Honorable Director of John Mung Museum and Talk with Kyo Nakahama



ビビる大木さん(左)と中濱京評議員 Mr. Bibiru Oki (left) and Ms. Kyo Nakahama

歴史好きでジョン万次郎大ファンのお笑いタレント、ビビる大木さんが、土佐清水市のジョン万次郎資料館の名誉館長に就任し、その委嘱状の贈呈式が4月23日に東京で行われました。贈呈式のため、土佐清水市からは吉村博文副市長、同市産業振興課の職員、ジョン万次郎資料館職員らが上京。また、CIEからも吉國譲治事務理事らが参加しました。

また、6月18日には、中濱京 CIE 評議員(ジョン万次郎直系5代目)が、 都内で対談。中濱家に代々伝わる万次郎の遺品、ビビる大木さんの 単独万次郎墓参り、中濱京さんが子孫であることを自覚した子どもの 頃の体験など、他では聞けない「お宝ネタ」で話題が盛り上がりました。

Mr. Bibiru Oki, Japanese comedian, who loves history and is a big fan of Manjiro, was assigned as Honorable Director of John Mung Museum of Tosashimizu City, the hometown of Manjiro. On April 23, the ceremony of giving assigning document was held in Tokyo, and Mr. Joji Yoshikuni of Senior Management Director of CIE attended it. On June 18, Ms. Kyo Nakahama, CIE's councilor and 5th descendant of John Manjiro, had a talk with him in Tokyo. They enjoyed the conversation about Manjiro's mementoes left which were passed down in the Nakahamas, Mr. Oki's visit to Manjiro's grave, etc.

広報活動 **Publicity**

1)草の根通信発行

Newsletter "Kusanone Tsushin"

2013年度は、機関誌「草の根通信」を、6月、10 月、12月、3月と4回発行。加えて、しまね大会直 後には、日本語と英語の「速報」を発行しました。

During FY2013, 4 volunes of the CIE Newsletter, "Kusanone Tsushin" were issued in June, October, December and March. Also, soon after published in Japanese and English.



2) Facebook

2012年より始めたフェイスブックですが、2013年 度は更新回数を増加させました。2014年度はさら に増やしていく予定です。

CIE started Facebook in 2012, and updated more in FY2013.



平成25年度協賛企業一覧(五十音順) **Corporate Sponsors of FY 2013**

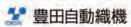


イオン株式会社 AFON Co. Ltd





株式会社大庄 DAISYO CORPORATION



株式会社豊田自動織機 Toyota Industries Corporation



株式会社ニフコ

MS&AD 三井住友海上

三井住友海上火災保険株式会社 Mitsui Sumitomo Insurance Composed



NTTコミュニケーションズ株式会社 NTT Communications Corporation



全日本空輸株式会社 All Nippon Airways Co., Ltd.



株式会社デンソー DENSO CORPORATION



豊田通商株式会社 Toyota Tsusho Corporation



日本郵船株式会社 NIPPON YUSEN KABUSHIKI KAISHA (NYK LINE)



三菱商事株式会社 Mitsubishi Corporation



キッコーマン株式会社 Kikkoman Cornoration



ダイキン工業株式会社 Daikin Industries, Ltd.

TOYOTA

トヨタ自動車株式会社 TOYOTA MOTOR CORPORATION



株式会社永谷園 NAGATANIEN CO., LTD.



日野自動車株式会社 Hing Motors Ltd



三菱食品株式会社 Mitsubishi Shokuhin Co..Ltd

明治安田生命

明治安田生命保険相互会社 Meiji Yasuda Life InsuranceCo.

アイシン精機株式会社/愛知製鋼株式会社/アサヒグループホールディングス株式会社 東京海上日動火災保険株式会社/豊田合成株式会社/トヨタファイナンシャルサービス株式会社 トヨタ紡織株式会社/パナソニック株式会社/矢崎総業株式会社

AICHI STEEL CORPORATION / AISIN SEIKI Co., Ltd / Asahi Group Holdings, Ltd. / Panasonic Corporation Tokio Marine & Nichido Fire Insurance Co., Ltd. / TOYODA GOSEI CO., LTD. TOYOTA BOSHOKU CORPORATION / TOYOTA FINANCIAL SERVICES CORPORATION / Yazaki Corporation

平成25年度賛助会員一覧:法人(五+音順) **Corporate members**

食匠俱楽部 MIYAZAKI (株) 食匠俱楽部 MIYAZAKI 株式会社 Syokutaku club MIYAZAKI

横山東三

米澤 慶司

株式会社NTTドコモ/株式会社地域計画建築研究所 株式会社三菱東京UFJ銀行/明治安田生命保険相互会社

Architects, Regional Planner & Associates, Kyoto / Meiji Yasuda Life Insurance Co. NTT DOCOMO, INC. / The Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ,Ltd.

平成25年度贊助会員一覧:個人(五+音順) Individual members

若松 和子

浅田 光明	安住 悟	麻生 靖子	阿部 雄大	有村 隆義	飯島 武久
生田 洋子	井出 袈裟繁	伊東 孕	遠藤 康浩	大上 美也子	大澤 藤満
岡部 栄一	小竹 永恭子	小竹 暢隆	小野寺 喜一郎	葛西 裕子	加藤 龍介
金井 萬造	川原 久美子	菊池 令子	北中 和子	行天 茂夫	熊谷 恵
公文 伸子	黒田 久枝	桑島 政治	近藤 安次郎	佐々木 孝幸	佐藤 宗久
塩安 愛子	下村 ステ子	新甫 眞智子	菅 靖夫	菅原 文雄	杉浦 勉
鈴木 多勢子	竹内 秀子	田添 真砂子	田中 雅子	團 宏明	塚本 宏
土屋 隆一	坪井 薫	仲村 由理	中山 貴恵	成田 香代子	原田 貴士
伴 和香子	匹田 敦子	平田 潔	平野 良	福田 優	藤原 廸子
前田 啓二郎	前田 茂	増田 道孝	松岡 功	松田 恵子	水田 耕吉
水田 淑子	三角 正利	三ツロ 勝弥	皆川 清	南出 宏	南出 ひろみ
三村 富士夫	宮司 有年	迎田 伊三郎	村上 啓子	村上 光言	森 信之
森田 香子	矢崎 隆夫	山内 徹人	山口 和	横田 佳代子	横田 栄



次の花を咲かせよう。

世界を舞台に多岐にわたる分野で、 様々なビジネスを創造してきました。 それでも、まだまだ成長過程。 人のため、社会のために、 まだ見ぬ花を咲かせていきたい。 私たちはこれからも創造し続けます。

すべては、 ひとつの思いから。

www.mitsubishicorp.com



ANAの羽田国際線がついに世界10都市大増便! 羽田から海外、がいよいよ常識になってきました。行きも近い、帰りも近い。 これは快適としか言いようがありません。日本のために、あなたのビジネスのために、羽田の国際化、どんどん進みます。

バンクーバー / ハノイ 【新規就航都市】

【アジア】

マニラ / ジャカルタ / バンコク / シンガポール

【ヨーロッパ】

パリ/フランクフルト/ミュンヘン/ロンドン

いよいよ3月30日から





CIE NEWS 2013

CIE、公益財団法人へ移行

CIE Became Public Interest Foundation Under New Law

CIEは3月26日に内閣総理大臣からの公益認定書を受領し、 法務局への登記を4月1日に行ったことで、正式に公益財団 法人へと移行しました。(旧財団法人・旧社団法人は、2013年 11月末までに「公益」または「一般」のいずれかの財団・社団 に移行することが法律で定められていました)

Receiving the approval under the new law, CIE's corporation status became "public interest foundation" on April 1.

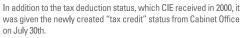


公益認定書 Approved document from Cabinet Office

寄附者への税優遇が厚くなる「税額控除」資格を取得

CIE Received "Tax Credit" Status in Addition to Tax Deduction Status

CIEは、寄附者への税優遇が認められる「特定公益増進法人」 に2000年に認可されており、それ以来2013年4月1日に公益 財団法人に移行した後も、CIEへの寄附者は寄附額を課税所得 から控除することが可能となっていました。これに加えて、2013 年7月30日には、寄附者への税の優遇がさらに厚くなる「税額 控除」の資格を取得することができました。2013年7月30日 からCIEに個人が寄附をした場合、その寄附額から2000円 を引いた残りの金額の40%が確定申告をすることで国税より 還付されることになり、地方税からは10%(都道府県税と市町 村税の合計)の還付を受けることができるようになりました。





税額控除の内閣府からの Certificate of "Tax Credit"

槇原 CIE 理事とレンジャーズ、ダラスで受賞

Minoru Makihara and Texas Rangers Received Awards from JASDFW

槇原稔CIE理事(三菱商事特別顧 問)とテキサス・レンジャーズは4月 30日、2012年草の根サミットが開 催されたノース・テキサスにおいて、 「ダラス・フォートワース日米協会」か ら日米関係の向上に貢献したとして、 「サン・アンド・スター・レガシー賞 |を 受章しました。

同賞は、日米関係向上に貢献した 人物に贈られるもので、「サン」は 日章旗、「スター」は「一つ星」の テキサス州旗を表現しています。

槇原理事は、CIE設立時より20年



槇原稔理事(中央)と田口俊明理事(右から2番目)。 理事は、授章晩餐会で名誉主催者の役割を担いました Mr Makihara (center) and Mr. Toshiaki Taguchi (second from right), who served as Honorary Host of the Award Dinne

以上に渡って同財団の日米市民交流に貢献しています。また、日米文化教育交流 会議(CULCON: 当時のケネディ大統領と池田首相が1961に設立)では委員長を 務める他、2002年~ 2007年までは日米経済協議会で会長としても活躍しました。 こうした一連の長年にわたる功績が受賞理由です。

一方、テキサス・レンジャーズは「ブリッジ・トゥ・フレンドシップ賞」を受賞。2012年 の日米草の根交流サミットを通して、野球を通した日米の市民交流に貢献したこと が受賞理由となりました。

Mr. Minoru Makihara, CIE Director and Senior Corporate Adviser of Mitsubishi Corporation, received "Sun and Legacy Award" from Japan America Society of Dallas Fort Worth (JASDFW) on April 30. JASDFW was co-organizer of 2012 Grassroots Summit held in North Texas. JASDFW also gave "Bridges-to-Friendship Award" to the Texas Rangers, which contributed to the Grassroots Summit, giving exchange opportunity to Ishinomaki Little Senior Baseball team with the Rangers players, and holding "Japan America Friendship night during the Summit.

与謝野CIE副会長、 マルヤマ CIE-US理事が「春の叙勲」で受章

Kaoru Yosano and Paul Maruyama Honored with Japanese Imperial Decoration

4月29日、日本政府は春の叙勲受章者を発表。与謝野馨 CIE副会長が旭日大綬章、ならびにポール・クニアキ・マルヤマ CIE-US理事(米国コロラド州在住)が旭日小綬章を受章する こととなりました。

与謝野副会長は、財務大臣、また長年の国会議員としての 功績が認められたものです。マルヤマ理事は、過去2回の 南コロラドでの日米草の根交流サミット大会のコーディネート、 南コロラド日米協会会長としての日米交流への貢献、 CIE-USの創設、またコロラド・スプリングスと富士吉田市の 姉妹都市交流活動など、長年の日米交流への尽力が高く評 されたものです。

On April 29, Japanese government announced the receivers of the 2013 Spring Conferment of Imperial Decoration. Mr. Kaoru Yosano, CIE's vice president and Japan's former Minister of Finance, and Mr. Paul Maruyama, CIE-US's Director and founder of CIE-US and Japan America Society of Southern Colorado, were among them.



Vice President of CIE



CIE-US理事 Paul Maruyama, Board of Director of CIE-US

槇原稔CIE理事がナイトの称号(名誉大英勲章)を受章

Minoru Makihara Received Knighthood Honor from Britain

槇原稔CIE理事(三菱商事特別顧問)が、日英 の通商・文化交流に果たした多大な貢献が認め られ、イギリス政府より「名誉大英勲章KBE (騎士司令官)」、いわゆるナイトの称号を受章

大英勲章は、国王ジョージ5世によって1917年 に制定され、各分野で貢献した人に授与されて きました。

Birithsh Ambassador Tim Hitchens presented Mr. Minoru Makihara, CIE Director, with an "Honorary Knighthood of the Most Excellent Order of the British Empire" at an investiture ceremony held at the British Embassy Tokyo on January 29, 2014, in recognition of his outstanding contribution to commercial and cultural relations between the UK and Japan. Ambassador Taizo Watanabe, CIE Chairman, and his wife were also invited to the ceremony.



る槇原CIE理事 Mr. Makihara (right) and Ambassador Tim



公益財団法人ジョン万次郎ホイットフィールド記念 国際草の根交流センター

John Manjiro Whitfield Commemorative **Center for International Exchange**

〒102-0083 東京都千代田区麹町 2-12-18 グランアクス麹町 602 TEL: 03-3511-7171 FAX: 03-3511-7175 GRAND AXE 602 2-12-18 Koujimachi, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0083, Japan TEL: +81-3-3511-7171 FAX: +81-3-3511-7175 Email: manjiro@manjiro.or.jp URL: http://www.manjiro.or.jp